



ジッダ日本人学校だより Jeddah Japanese International School News

【教育目標】

心豊かに学び、たくましいジッダっ子の育成
～かしこく・やさしく・たくましく～
令和5年(2023年) 6月22日 NO. 6

TEL : 664-3437 FAX : 664-2963

HP <http://jjs-japan.com>

E-mail jjssa@jjs-japan.com

校長 新谷 太郎

響き渡った 押忍 自分の言葉で話すことの大切さ

6月18日の朝、嬉しいお知らせが届きました。4年生がジッダで行われた空手の大会に出場して、**型の部 優勝、組手の部 準優勝**という成績を取めたということでした。優勝した4年生が登校した時「おめでとう、きのうはすごかったね。」と声を掛けました。そしてその場で全校集会の時に空手の大会で優勝したことを表彰しようということになりました。全校集会では、大会の成績を発表し、みんなの前で4年生の首に金メダルと、銀メダルをかけました。最後にみんなの方を向いて礼をするとき、「**押忍**」という大きな声が**集会室に響きました**。何の打合せもしていなかったのでも驚きましたが本人曰く「空手なので、『押忍』とあいさつをしました。」ということでした。状況判断のよさや言葉の瞬発力は私もかないません。**自分で考えた言葉のもつ説得力はとても大きいものがあると実感しました**。



全校集会での表彰

この頃教育機関などでは、**ChatGTPという対話型人工知能**が話題になっています。このAIは、課題に対して論文や作文をつくることのできるそうです。ただしこれには信頼性や著作権、学力低下などの問題点が指摘され、現在日本のある大学では、AIが作ったレポートをそのまま提出することを禁止し、ある教育委員会では日記や読書感想文などの宿題でAIの回答をコピーして提出しないように高校生に伝えています。私もAIを否定はしませんが、**自分で考えること、それを自分の言葉で表現することがきっとこれからも求められると考えます**。今回の「押忍」でも感じましたが「自分の言葉」はとても重く、相手の心に残ります。

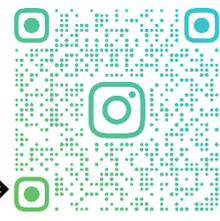
現在、児童が少ないメリットを活かし、**子どもたち一人ひとりの表現力の向上を目指し、全校集会などで話す機会をたくさん設けています**。最初は、教員が原稿を用意しますが、徐々に自分のことばで話せるように指導をしていく予定です。**7月7日の水泳大会**では、児童それぞれが皆さんの前で話すなど、活躍する場を作っています。子どもたちが考えた自分たちの言葉を聞きにいらしてください。現在、児童は少ないですが、一人一人にたくさんの経験をさせ、いろいろな力を身に付けられるように教育活動を展開しています。本校の教育活動は、学校ホームページや学校インスタグラムで公開していますので、下記のQRコードよりアクセスをお願いいたします。



学校の様子がわかります

←学校ホームページ

学校Instagram→



JEDDAH_JAPANESE_SCHOOL

オープンスクールの授業参観

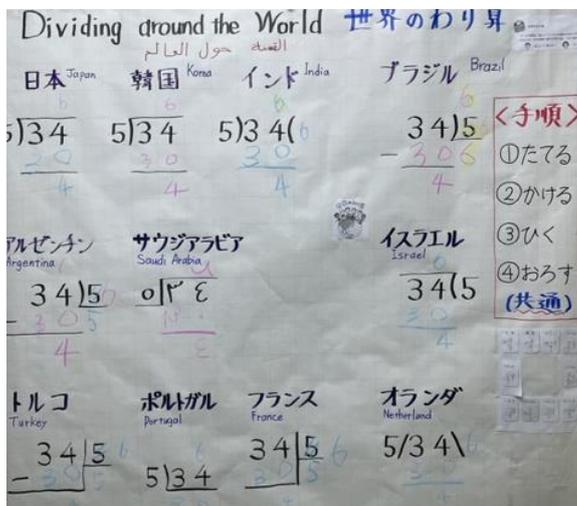
ありがとうございました

6月6日、7日の2日間にわたってオープンスクールを行いました。今回は保護者の方の授業参観と外国の方も含めて保護者以外の方の参観も学校運営委員会の許可をいただき実施しました。外国の方の参観申し込みはなかったのですが、これからも世界に向けて本校の教育活動を発信していこうと考えています。参観にいらしていただいた保護者の方々の感想をご紹介します。

「絶対見に来てね。世界のひっ算やるからね。」楽しみにしていた授業はとても面白かったです。正直、計算式の書き方は万国共通だと思っていたので驚きました。計算の教え方はもちろんですが、先生から子どもたちへの問いかけが数学的なものばかりではなく、いろいろと考えることを促すような質問の仕方でもとても素晴らしかったです。

授業で使った教材は廊下に掲示してあります。

ご来校の際に、各国のひっ算を見比べてみてください。



世界の計算方法を学んで、計算力を高めました。



「英会話」といっても、聞くこと、話すことばかりではなく、読み書きにつながるポイントがたくさんある授業でした。(フォニックス、アルファベット探し、ゲームの中でスペルを見て単語を選ぶ場面等)。こうやって日頃から少しずつ文字情報に触れているおかげでしょうか、音と文字との関係性を子ども自身で何となく、理解し始めているのを感じ、驚くことがあります。子どもたちは楽しみながら「英語を使っている」感じを受けました。

←習熟度別にクラスを編成しています。

ゲームをしたり、スピーチをしたり、楽しく英語を身に付けていく授業です。

7月は水泳大会 みんな一生懸命練習中

児童生徒会の考えた水泳大会のスローガン

あおぞら した ほんき

青空の下で、本気・チャレンジ・おうえん!!

のために、ひらがなにしたり、フリガナをつけてくれました。子どもたち全員頑張っています。応援をお願いいたします。

7月7日(金)は水泳大会です。児童全員の泳ぎが上達しました。子どもたち一人ひとりの泳ぎとともに、4年生が中心になって考えた水泳大会のスローガンにも注目してください。4年生は、下級生全員が輝ける水泳大会になるよう